

社会福祉法人 あしや聖徳園（さくらカフェ）



事業目的

多世代共生型カフェ「さくらカフェ」を実施し、生活困窮者・就労困難者等をはじめ地域住民が主体的に、交流や共生、居場所づくりを創出していくことを目的とする。

実施場所

コミュニティスペース ふらっと
(芦屋市朝日ヶ丘町6-9)

参加費

大人 200円

実施内容

- ・専門機関による相談会やセミナーの実施
- ・高齢者生活支援センター職員による相談

開催日

毎週土曜日 午後2時～4時(予約不要)

事業による効果

困窮世帯の支援ニーズが増加傾向にある中で、地域の居場所づくりや近隣での見守り体制の強化につながった。



わいわい食堂



事業目的

一人で食事をしている高齢者や子どもにも一人でも多く来ていただき、食をきっかけとして、地域とのつながりや、困りごとを必要な機関につなぐ等行い、生活困窮者の支援を行うことを目的とする。

本事業の必要性

日々の活動の中で、一人暮らしの方の孤立防止や、生活困窮世帯からの支援ニーズが高いと感じる。

開催日

毎月土曜日 午後5時～6時
(要予約)

参加費

200円

実施内容

- ・地域食堂の実施
- ・利用者への声掛けを通じ近況や困りごと等の聞き取り

実施場所

市営南芦屋浜団地集会所
(芦屋市陽光町5-7)

事業による効果

本事業をきっかけとして、顔見知りや話をする機会が増え、地域とのつながりを創出できた。

食事提供数(平均)

(R3)40食 (R4)68食

わかば子ども食堂



実施内容

- ・食堂の実施
- ・食事提供開始時間前に居場所として開放し、子どもの学習支援を実施

本事業の必要性

利用者が増加しており、ひとり親、多子世帯、障がいのあるかた等の困窮世帯のニーズが増加している。

実施場所

潮見集会所、若葉第6集会所、その他地域のイベント

開催日

毎月3日
(第1・2・4木曜日)

事業による効果

ひとり親世帯の支援や子どもの居場所づくりを行うことで、困りごとがあれば必要な機関へつなぐ等、生活困窮者支援につながった。

参加費

200円(潮見集会所のみ)



またあした食堂



実施内容

- ・地域食堂の実施
- ・週1回自由に集える場所として集会場所を開放 (またあした広場)

本事業の必要性

子育て世帯の困窮世帯と思われる世帯の利用が増加しており、コロナ禍による孤独・孤立を抱える住民を、本事業を通して結び、住み続けられるまちづくりの一環とする。

実施場所

高浜町第2集会所とその周辺
(芦屋市高浜町5番)

参加費

200円※イベントにより異なる

事業による効果

食堂やイベントを定期的で開催することで、子どもたちを中心に親世代、シニア世代が集い、様々な活動を通して多世代交流の拠点とすることができた。

開催日

毎週金曜午後「またあした広場」
月1回第2日曜日「またあした食堂」

